

施設紹介

医療法人はごろも会

仲本病院

仲本病院 院長 玉城 仁



那覇市医師会の先生方には、日頃より大変お世話になっております。仲本病院は今年、開業36年目を迎えました。これもひとえに、地域医療機

関、市民の皆様のご理解とご支援があったからこそであり、心より感謝申し上げます。当院は1982年9月に一般病床53床で開設、高齢化社会の進展に伴い2000年に医療療養病床75床に転換し、現在に至ります。

私は仲本嘉見前院長の後任として、2016年1月より院長に就任しました。1994年に琉球大学を卒業後、県立中部病院、県立八重山病院で呼吸器内科、内科一般に18年間携わり、2012年には、すながわ内科クリニックで生活習慣病を中心に、「より患者に寄り添える医療」を経験させていただきました。そして、2014年10月より仲本病院で勤務しております。地域住民の健康を守り、良い医療を実践していくため、全職員が互いを尊重し、やりが

いと誇りを持って働くことのできる病院の運営を目指しているところです。

外来診療では、これまでの経験を踏まえ、特に呼吸器内科に力を入れております。当院では慢性呼吸器疾患を持つ患者が適切な検査も受け、安心して通院、相談ができるように2017年には胸部CT検査、肺機能検査、呼気NO濃度測定検査、終夜睡眠ポリグラフィ検査等の設備を拡充しました。喘息、COPDでは慢性であるほど自覚症状に乏しい方もいて、息苦しくなって初めて受診する患者も少なくありません。自覚症状に乏しい場合でも検査を行うことで症状だけでは分からない気道炎症も数値化することができ、十分な治療に繋がることもあるため、呼気NO濃度測定、肺機能検査を積極的に行っています。睡眠時無呼吸症候群(SAS)は、成人男性の約3~7%、女性の約2~5%にみられます。高血圧、不整脈、その他生活習慣病との関連も指摘されているため、これらの患者でいびき、夜間の頻尿、日中



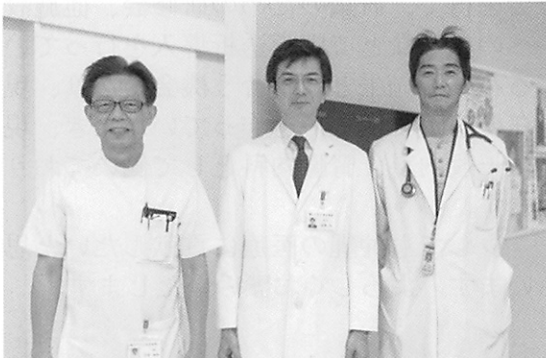
仲本病院 外観

《施設紹介》

の眠気や起床時の頭痛などがある場合は、入院して行うPSG検査や簡易睡眠検査を行い、SASの早期発見に努めております。さらに呼吸器疾患患者を薬物療法や酸素療法だけでなく、包括的に治療介入し、日常生活での呼吸困難を軽減し、ADLの向上を図りたいとの思いから、呼吸リハビリテーションに特化したリハビリを2015年より開始しました。慢性期に行う呼吸リハビリは急性期病院に勤務していたときからの私のやり残した課題の1つと考えていたため、是非、充実させて他県にも負けないレベルにまで引き上げたいと思っています。現在、理学療法士5名で外来通院、入院、そして訪問リハビリの3つの方法で対応しています。

入院に関しては、当院の病床が医療療養病床という性質上、急性期病院で治療が安定した患者の早期受け入れ、在宅復帰へ向けての治療・退院調整、在宅からの比較的病態が安定した患者の入院治療が中心となっています。また、高齢多死社会を向かえることが予想され、独居者も増えてきていることから、慢性期医療が必要な方のQOLを考慮したケアや看取りも当院の大きな役割だと考え、チームで対応できるように協働しているところです。

これからも時代と地域の要請を受け止め、より質の高い医療が提供できるよう努力を重ねてまいりたいと思います。皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



3名の常勤医



外来部門スタッフ

施設名	仲本病院
所在地	〒902-0061 那覇市古島1-22-1
TEL	098-885-3333
FAX	098-885-3338
URL	http://www.hagoromo.or.jp/

診療科目

一般内科・呼吸器内科・外科・整形外科
ぜんそく、長引く咳 COPD(たばこ肺)、在宅酸素療法、CPAP療法、糖尿病、高コレステロール血症、高血圧症

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 8:30~11:30	○	○	○	○	○	○	-
午後 13:30~17:30	○	○	○	○	○	-	-

※休診日：土曜日午後、日曜日、祝祭日
※外科、整形外科の診療日は下記のとおりとなります。
外 科：月曜日・木曜日 午後のみ
整形外科：第2土曜日・第4土曜日 午前のみ